

# 関東甲信越英語教育学会(KATE) 令和7年度 春季研修会

1. テーマ 「英語教育エンリッチメント（第二弾）：国際交流と Global Englishes」
2. 日時 2026年3月14日（土）13:00-17:00
3. 開催形態 （ハイブリッド）**明治大学**中野キャンパス 413 教室（対面の場合） + **オンライン**(zoom)
4. 参加費 無料（会員・非会員問わず）
5. スケジュール

12:30～受付（事前申し込み制）

13:00～13:10 開会式

13:10～13:35 1. 実践報告（中学校）（25分）

講師：植野 伸子先生、中島 真紀子先生（筑波大学附属中学校）

タイトル：国際交流を目的としたプログラムを最大限活かすための工夫

概要：筑波大学附属中学校で行っている「国際交流プログラム」と「アメリカ短期留学」を主に取り上げます。プログラム立ち上げの意図や、英会話の上達を目的としたプログラムではないため、教科横断的に行う本校ならではの事前研修、さらに帰国後の事後活動についてご紹介します。また、本校を視察に訪れる各国の方々との生徒の交流についても併せてご紹介します。これらの取り組みが生徒たちの積極的にコミュニケーションを図ろうとする姿勢を養うことにつながっていると実感しており、このようなポジティブな影響を皆さまと共有するとともに、ご意見を頂ければと考えています。

13:40～14:05 2. 実践報告（中学校）（25分）

講師：持田 朗生先生（八王子市立第六中学校）

タイトル：英語が教科からことばへ、そして世界と自分を考える学びへ

～国際交流を通じた英語教育の可能性～

概要：公立中学校において、米軍横田基地内の中学生や留学生との交流を通して、英語を「ことば」として活用する技能の向上だけでなく、志共育とも関連させて自らの人生や他者及び社会との関わりについて、生徒が主体的に考えを深めていった取組の様子をご紹介します。

14:10～14:35 3. 実践報告（小学校）（25分）

講師：伊藤 扇先生（慶應義塾幼稚舎、東京学芸大学大学院連合学校教育学研究科）

タイトル：小学校における国際交流—学びのエンリッチメント

概要：小学校での国際交流は、英語力の変化を直接の目的とはせず、児童の経験世界を広げるエンリッチメントとして捉えることができる。短期海外経験で英語力が顕著に向上するとは考えにくいですが、異文化の環境下で生活し、他者と関係を築く経験が、英語の捉え方や学び方などのような変化をもたらし得るのか、私立小学校で継続する国際交流プログラムの教育実践（学校間交流及び異文化生活体験）事例から検討する。

14:35～14:55 コーヒー・ブレイク（20分）

14:55～15:45 4. 実践報告（高校・大学）（50分）

第一部：西尾 由里先生（名城大学）

タイトル：「大学生の Semester 留学での長期的効果—言語能力・異文化能力・キャリア開発—」

概要：大学生の Semester 留学の効果について、英語の能力や異文化感受性、就職活動などにおける10年間の長期的な検証を紹介し、留学の意義を考察します。

第二部：澤田 麻衣先生、杉本 健先生（名城大学附属高等学校）

タイトル：高大連携による実践的英語教育の試み

—シンガポールのホテルを題材とした課題解決型学習—

概要：名城大学外国語学部と附属高校の連携による、実社会の課題をテーマとした課題解決型学習を通して論理的・批判的思考力の向上や自己管理能力、主体性の獲得といった成長が確認された事例を、定量的調査や生徒の声を交えて紹介します。

15:50～16:50 パネルディスカッション（60分）

テーマ：これからの英語教育と国際交流・Global Englishes について

- ・座談会形式で、会場にいる皆様の活発なご意見・ご質問をどうぞ
- ・これまでの発表に対する質疑応答も含む

登壇者：西尾 由里先生（名城大学）

澤田 麻衣先生、杉本 健先生（名城大学附属高等学校）

**持田 朗生先生（八王子第六中学校）**

**伊藤 扇先生（慶應義塾幼稚舎）**

**山本 昭夫（学習院高等科、KATE 研修企画委員長）（司会）**

**川口 純（順天高等学校、KATE 研修企画副委員長）（司会）**

**物井 真一（筑波大学附属高等学校、KATE 副会長）（司会）**

16:50～17:00 閉会式

17:00～17:30 情報交換会（希望者）

## 6. 参加申込

下の QR コード、または学会 HP より、必要事項をご入力の上お申し込みください。

学会ホームページ <http://kate-jp.sakura.ne.jp>

（申込〆切 2026 年 3 月 13 日（金） 23:59 まで時まで）



## 7. お問い合わせ 以下のメールアドレスへお願いいたします。

[kate.kenshukikaku@gmail.com](mailto:kate.kenshukikaku@gmail.com) KATE 研修企画委員